

# 仕様伺書

対象形式：KS2V3

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形式		JOB No.		承認	作成
貴社名		機番			
お名前		営業担当			
注番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。  
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

製造部門	
確認	設定
機番	

## ■設定項目

パラメータブロック	名称	設定単位	設定範囲	機能の概要説明	標準設定値	ご指定 出荷時設定値	弊社記入欄
1	ST1	工業値 *1	-5 ~ +105% FS	SET1 警報値の設定	100.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	ST2	工業値 *1	-5 ~ +105% FS	SET2 警報値の設定	0.0		<input type="checkbox"/> 確認済
2	HYS1	偏差工業値 *1	0 ~ 102% FS	SET1 ヒステリシス幅の設定	1.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	HYS2	偏差工業値 *1	0 ~ 102% FS	SET2 ヒステリシス幅の設定	1.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-SL	工業値 *1	-1999 ~ 9999	スケーリングの下限設定	0.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-SU	工業値 *1	-1999 ~ 9999	スケーリングの上限設定	100.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-dP	単位なし	0 ~ 2 *2	スケーリングの小数点位置	1		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-A1	単位なし	0 ~ 8	SET1 警報モードの設定 表 1 警報モードコード表を参照して下さい。	1		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-A2	単位なし	0 ~ 8	SET2 警報モードの設定 表 1 警報モードコード表を参照して下さい。	2		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-d1	秒	1 ~ 999	SET1 動作ディレイ時間	1		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-d2	秒	1 ~ 999	SET2 動作ディレイ時間	1		<input type="checkbox"/> 確認済
3	P-dF	秒	0.0 ~ 900.0	入力フィルタ時定数	5.0		<input type="checkbox"/> 確認済
	P-d0	秒	0 ~ 20 秒	電源 ON ディレイ時間	0		<input type="checkbox"/> 確認済

\* 1 設定単位が“工業値”または“偏差工業値”のパラメータはP-SL、P-SUの変更に伴い値が変化します。

\* 2 0は小数点なし、1は小数点以下1桁、2は小数点以下2桁になります。

表 1 警報モードコード表

パラメータのコード (P-A1) (P-A2)	警報の種類			
	警報の方向	設定値	ホールド *1	警報時のリレーおよびLEDの動作
0	警報なし	—	—	—
1	上限	絶対値	なし	LED点灯、リレー励磁
2	下限	絶対値	なし	LED点灯、リレー励磁
3	上限	絶対値	付き	LED点灯、リレー励磁
4	下限	絶対値	付き	LED点灯、リレー励磁
5	上限	絶対値	なし	LED点灯、リレー非励磁
6	下限	絶対値	なし	LED点灯、リレー非励磁
7	上限	絶対値	付き	LED点灯、リレー非励磁
8	下限	絶対値	付き	LED点灯、リレー非励磁

\* 1 ホールド機能

電源投入時、測定値が警報範囲内であっても直ちに警報 ON とはならず、一度警報範囲外に出て再び警報範囲内に入った場合に警報を出す機能です。